

「情報の科学と技術」掲載記事へのクリエイティブ・コモンズライセンス付与について

2021年4月1日

一般社団法人 情報科学技術協会

2020年9月に公開した「情報の科学と技術」オープンアクセスポリシーを補完し、権利関係を明確にすることにより記事の二次利用を促進させるために、2021年4月より「情報の科学と技術」掲載記事にクリエイティブ・コモンズ(CC)ライセンスの付与を開始いたします。CCライセンスが付与された記事は、J-STAGEの詳細検索機能によって個別の検索が可能になり、利用者の利便性向上に資することが期待できます。

CCライセンスには以下の6種類があります(※)。記事執筆者の方は、希望されるもの一つを選択し、原稿提出票にてお知らせください。付与を希望されない場合は「CCライセンスを選択しない」にチェックをつけてください。

- ・表示 (CC-BY)
- ・表示 - 継承 (CC-BY-SA)
- ・表示 - 改変禁止 (CC-BY-ND)
- ・表示 - 非営利 (CC-BY-NC)
- ・表示 - 非営利 - 継承 (CC-BY-NC-SA)
- ・表示 - 非営利 - 改変禁止 (CC-BY-NC-ND)
- ・CCライセンスを選択しない

なお、書評、協会記事は原則として表示(CC-BY)を付与するものとします。

※CCライセンスの詳細については、<<https://creativecommons.jp/licenses/>>をご覧ください。

参考：掲載記事の取扱い

・2021年4月現在、最新号～発行から6ヵ月以内の記事(書評や事務局作成のものを除く)は会員のみ限定公開です。表示されたライセンス情報に関わらず、再頒布等は認められておりません。

・発行から6ヵ月が経過した記事は無料一般公開されています。

・会誌に掲載された記事の著作権は、執筆者に帰属します。記事の使用、複製、翻訳等に当たっては、表示されたライセンス情報に従ってご利用ください。特段の表示がない記事の再利用を希望される方は、執筆者へお問合せください。